



国際ロータリー第2610地区
南砺ロータリークラブ
な ん と

NO. 2469

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影
写真同好会
中田裕二会員



インド洋の断崖に立つウルワツ寺院と

見出しには「核なき世界は不可欠
・真の平和に非武装を
・ローマ教皇被爆地で訴え」や「武器を手にしたままでは愛することはできません」というメッセージは世界の人々の心に深く刻まれたので…
《焼き場に立つ少年》の写真のカードが世界に配られ、カードには「戦争のもたらすもの」という言葉が。

◆幹事報告 山田 孝幹事
①射水、新湊中央、小矢部、小矢部中、東となみの各RCより例会変更の案内



《焼き場に立つ少年》アメリカ軍の従軍カメラマン、ジョー・オダネル氏撮影

第2529回例会 令和元年11月26日(火) 曇

- ◆点 鐘 12:30 川合声一会长
- ◆司 会 吉田 実SAA
- ◆ソング 「我等の生業」
- ◆会長の時間 川合声一会长



フランシスコ・ローマ教皇来日

ここ1週間あまりでずいぶんと、寒さを感じるようになりました。地元新聞では、富山干柿づくりが佳境に入る、寒ブリの水揚げで氷見漁港がにぎわう、かぶら寿司の漬け込みが始まる、など晩秋から初冬への季節の便りが次々に報じられています。

今日は最近の新聞の見出しを追ってみました。

まず1番目は11月22日北日本新聞金曜日ミーツマイ富山ライフを読まれましたか?見出しに「脳研究毎日が発見」とあり、米山奨学生であったカレド・ガンドウルさんの紹介記事。一番目に入ったのは富山の新婚生活アパート写真が掲載。スピード結婚のエピソードが詳しく載っています。

2番目は25日北日本新聞の「追想在りし日」内々の記事です。今年3月なくなった父親のことが取材されています。見出しには「地元で根差し品質追及」とされ、毎日の工場を訪れ、改善点や商品の開発などOBいわく、「正直言って、いじくらしいくらいでした」という言葉に、当時の様子が思い出されます。

3番目はスポーツ界の話題として、新小結朝乃山が11勝4敗勝ち越し。見出しには「朝乃山初の技能賞・関脇の昇進確実・大関とりに稽古のみ」とありました。別の新聞では「令和の土俵・北陸旋風。遠藤・巧者三役経験。炎鵬・小よく大を制す。輝・突き押し武器に。朝乃山・一気に大関候補」と。地元ファンにとっても嬉しい見出しが飛び交っています。

4番目に香港の民主化デモから区議選に至るまでの混乱した1国2制度の香港の現況の報道記事です。見出しでは「香港民主派議席8割超・区議選圧勝・政府に対処迫る」や「批判票民主派後押し・政府、北京と板挟み」テレビのニュースでも区議選の民主派の候補者の様子を写したり。多くの民主化活動に参加する若者主体のインタビュー報道など、これからの東アジアの行く末や当然、その中の日本として、どのように行動していけばよいのか外交評論家始めあらゆる分野からのコメンテーターの話を聞くことに。

それらに関連して、先週、木村社長からの卓話で新疆ウイグル地区でのウイグル族弾圧に顔認証システムやAIの活用などについて、国上げてのこれ等の開発体制など聞いたところであり。新聞見出しに「中国当局の内部文書判明・大規模システムでウイグル族を監視」や「大規模監視ウイグル弾圧・中国、システムで行動把握」と見出し。たまたま、あるテレビ番組を見ていると、ちょうど、BBCの記者がある地方政府の顔認証システムを取材を行った時の番組でした。記者も場所を離れ逃走したところ、10分も経たないうちに、発見され、連行されると言う話でしたが、これがやがて、主要都市に限らず、全土でこの監視システムが動きだす。監視独裁国家が成立する。大変な世界になりました。

最後に、ローマ教皇の被爆地長崎、広島訪問です。

◆委員会など関連事項案内・報告

★次年度役員選考 木勢博文会長エレクト
会長、直前会長、会長エレクト、幹事、渡邊理事で選考委員会を開き選考致します。

★職業奉仕 森 悦夫委員長

第2回職業奉仕研究セミナーが1/19(日) 富山電気ビルで13:30より開催されます。多数の参加を募っています。㊦切 12/10

☆ニコニコボックス 11/26 川南 議員

川合君 日曜日に松村謙三先生を顕彰するフォーラムに参加、多くの方々が参加されました。顕彰会もずいぶん充実してきました。再来年は没後50年です。

木勢君 富山銀行本店に預金して祝いの万頭を戴きました。

湯浅君 1年ぶりの卓話。「人生70才から」を話します。有難う。合掌

岡部君 先週は神戸ポートピアホテルで行われたロータリー研究会に参加して来ました。大変参考になる会議でした。

荒井君 寒くなってきました。皆様ご自愛ください。

齊藤君 湯浅さんの卓話、どんな内容が楽しみです。

尾山君 カレド君、クリスマス家族会に奥様とご一緒に出席予定です。

松本君 医王山の山頂が白くなりかけました。

石崎和君 ついに冬じたく。畑も家中も……。春よ来い!

榊 君 いよいよ今年も残り1ヶ月となりました。忙しい年末となるでしょうが、頑張ってください。ちょっと早退します。

中田裕君 湯浅さんの卓話楽しみです。

松井君 所用の為、早退させていただきます。

森 雄君 今年度の優良工事表彰で、土木部門と土地改良部門で表彰を受ける事となりました。社員の皆さんに感謝です。

古軸君 今日は家の水が出ないおかげで、AM6:00にクアガーデンで朝風呂を体感させて頂き、清々しいスタートを切らせて頂きました。皆様も是非ご利用を!!

山田清君 卓話楽しみにしていましたが残念ながら早退します。

片山浩君 あたたかいです。11月です。ありがたいです。

久恵君 京都紅葉ツアー。どこへ行っても人・人・人!!トロッコ列車からの紅葉ライトアップは絶景でした。

谷村賢君 飲み会続きなので、シジミの味噌汁が身にしみします。

安居君 やっぱ日本日も階段、息が切れました。みなさんはどうなんでしょう?

本日のプログラム 12月3日(火) 第2530回 I A情報

担当 I A委員会 片山浩一君

◆出席報告 久恵龍三委員長

会員数	11月26日出席率	11月12日の修正
49 (免除0)	81.63% (欠9)	75.51% (欠12メーク2)

メキャップ: 森 悦夫君、森 雄一君

次回の予定 12月10日(火) 第2531回 卓話

担当 古瀬喜八郎君



以前、台湾旅行に行った際、ある方がホテルでパスポート等の入った財布を探しておられた。置いた所を忘れられたのですが、通ってきた所を尋ねて確認したら、トイレに在ったので事なきをえた。その時に、探すのにフーチの道具「振り子」を用いた。それで見ていた人がそのクルクルは何かということもあり、お話したいと思います。よろしく以下その要旨です。

＜人間界すべての生き物、物質は波動である＞

＜人生は出逢いで始まり出逢いで新しいストーリーが生まれます。＞

私がこの心の波動に出会ったのは、世話になった人が肺がんになり、心配していた。その頃金沢の病院で、知り合った患者さんが、肝臓がんになったが、EMXというドリンクを飲用して良くなったという話を聞き、2ヶ月分買って、飲んで貰ったところ、1ヶ月で腫瘍マーカー2,000ぐらいが、1000になり2ヶ月で100程になりだったので、飲むのも少なくして、あとは標準になった。

そこで、EMXの会社に行ったら、社長が会いたいと言われ、名刺を渡したら、名刺の上を振り子を回された。「あなたは心がきれいだから」と言ってこの振り子を貰ったのです。フーチの使い方は古村先生を紹介され、16年前からいろいろ勉強させて貰っています。＜古村先生との出逢い＞

また、息子が新潟の女医さんにカラー治療を受けていた。カラーで治療とは不思議に思って、そういう人たちの集まり講演会が東京であり、参加してみました。そこでは、いろんな症状の病気、難病などが治癒に向かう等、世の中にはいろんな治療があるものだと思います。

自然は全て波動であるということを知りました。その人のラッキーカラーはなにか、ラッキーカラーを身につけると健康や運にめぐまれるらしいです、今日はそのラッキーカラーを見つけることを、やってみたいと思います。

出逢いは、偶然ではなく全部出逢い委は必然である。3次元の頭で考えると、自分に都合に良い人を良い人、マイナスになるから悪い人と判断しがちであるが、私はこの勉強をするようになって、そは思わず自分から出る波動によって人が集まって来るのだと思います。究極的には、自分から出す波動をどういう波動を出すかによって、人生は決まるのではないかと考えています。俱利伽羅へいきますと「極楽は西にあれども 東にも 北口探せ、南ここにある」という碑があります。全て自分の心の中にあります。

このフーチ(中国語：扶箕/日本では天津金木)の道具振り子によりいろんなことが分かるようになる。

＜ロータリー精神＞ 人の喜びが自分の喜び

随喜功德とは人が喜んでいるときに同じ気持ちになって心の底から喜んであげること。これが功德（徳を積むこと、徳積み）になる『こころの宝島』より

＜唯心所現＞

三界唯心所現 一念三千 正観安心立命

念ずれば 花開く

「フーチ」とは中国語で「神の依りまし（フート）」を指す言葉。神（天）の意志が伝わるものを呼ぶ。振り子でなくともそう表現すると説明されている。

一方、「振り子（ペンデュラム）」は、ダウジングの道具として西洋で発達したもので、主に水脈・金脈を探索するのに用いられ、後に錬金術に活用されたことで有名。西洋の異才・錬金術師であり医学者でもあったパラケルススが賢者の石と共に治療に用いたことでも知られている。・現在では、フーチの道具としてこの振り子（ペンデュラム）を使用することが多く、その理論も指導者によって千差万別、種類がたくさんあるようだ。

フーチを動かす力がどこからくるのかを考えると、物理的にはフーチを持つ人の手の力が動かしているに違いないが、右なら右、左なら左へとフーチを動かす指令はどこがするかである。これは脳の指令に決まっている。そうするとその人の脳が、神経系統を把握して、運動機能へと指令するわけだが、その人が3次元の脳（知識）で知り得ない答えも動きとして出てくるので、この判断はその人以外のところから来ると思える。

その人以外のところとは、天の意志ということで、「自己の本質生命体とよばれているものに聞く」と古村豊治先生は説明されている。

宇宙の成り立ちや量子力学論で理解すると、宇宙の情報は大宇宙の中に存在していて、人間の意識の動きによって“瞬時”にこの情報（例えば「腫瘍マーカー値を決めた人間の知恵は宇宙空間にエネルギーとして存在する）を手元に呼ぶことができるため、その意識力を使った動作によって、指定した“ペンデュラム”が動き“データ表”をもとめることになる。これが量子論の学びの中で得られたフーチ論である。いじょうフーチを使えると、特別霊能をもっていなくても、宇宙の意志繋がることができ、いろんなことが解るようになるとともに、めざましく霊的成長をとげ、霊能と言われる能力を身につけたりヒーリング能が身に付くことがあると云われている。

ホームページより



オリンピック、アームテスト
木村会員は男性であり、ラッキーカラー
はオレンジ色(柿色?)と判明



まだまだお話は続きますが、なかなか纏められませんでした。興味深いお話でした。

(今回の会報担当・牧千収)